

令和2年1月24日

大阪府新型コロナウイルス対策本部

1. 対策本部の設置について

府民等への正確な情報提供や庁内連携体制の確立、今後の総合的対策の推進のため、標記本部を設置する。(別添1)

2. 最新の発生状況

- ・新型コロナウイルスについて (別添2)
- ・発生状況 (厚生労働省発表 1/24 9時時点)

	発症者	うち死亡者	備考
中国	571	17	武漢市を封鎖
日本	2	0	府内での疑い例:0件
その他	7	0	アメリカ、韓国、タイ、台湾
合計	580	17	

3. WHO(世界保健機関)及び厚生労働省の対応

<WHO緊急委員会 (1/24) 判断結果> (別添3)

「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言は見送られ、委員会は、約10日後、または事務局長が必要と判断した場合にはそれ以前に再召集する準備が整っているとしている。

<厚生労働省の対応>

- ・現行のサーモグラフィー等を用いた検疫体制の他、中国からの全ての航空機内でアナウンスし、帰国者、入国者に対して検疫ブースでの自己申告を呼びかけ。
- ・国立感染症研究所で検査実施。
- ・ホームページでの最新情報の発信及び注意喚起。
- ・WHOにて疾患の評価がされれば、厚生労働省で審議、指定感染症等に指定される可能性あり。
- ・検査方法を確立し、地方衛生研究所で検査できるよう体制整備。

4. 大阪府の対応

(1)WHO緊急委員会や厚生労働省の情報収集

(2)関係者との情報共有・連携・24時間の連絡体制の構築

- ・疑い患者が発生した場合の検査体制・院内感染対策について、医療機関、保健所へ周知済み(1/7以降随時)
- ・検疫所・関空・航空会社・鉄道等の関係者と情報連携会議(1/21、1/24以降)
- ・大阪府・保健所設置市等感染症連携会議にて、疑い事例の情報共有体制等を確認済み。(1/24)
※府内で発生(陽性確定)した場合は、政令市・中核市であっても、厚労省発表後、府が発表予定。

(3)来阪外国人や府民等への啓発

- ・大阪健康安全基盤研究所HPに関連情報を掲載(1/22以降随時更新)
- ・府HP、おおさか防災ネット等に「新型コロナウイルス関連肺炎について」掲載(1/23以降順次予定)
- ・関西空港駅・リムジンバス・梅田スカイビル等にて、チラシ等(中・英)掲示(1/22～順次)
- ・「公民連携フォーラム」において、参加企業向けに周知(1/27予定)
- ・各部局より関係団体等へ周知 ※健康医療部よりデータを送付予定(別添4)

(4)大阪府新型コロナウイルス対策本部の設置(1/24)

大阪府内での発生・感染拡大を見据え、発生時(疑い例含む)のフロー・各部局における対応等を確認。1